|  |
| --- |
| **民生委員・児童委員の活動紹介④（湯浅町）**  誰もが安全で安心して暮らせる福祉と  　　　　　　　　　　人権の守られた町作りのために･･･ |

和歌山県社会福祉協議会では、県内の民生委員・児童委員及び民生委員・児童委員協議会の活動を順次ご紹介しています。

湯浅町での民生委員・児童委員の活動について、湯浅町社会福祉協議会にお伺いしました。

湯浅町ボランティア推進協議会と湯浅町社会福祉協議会では、75歳以上の一人暮らし高齢者を対象に「ほのぼのごう会」を開催しています。

この事業の参加の案内を地域の民生委員さんにお願いしており、毎回、一軒一軒訪問して出欠の確認をしていただいています。

民生委員さんにとっても、地域での見守りの必要な高齢者の自宅を訪問する良いきっかけとなっており、担当の民生委員の認知と対象の方の日常を把握するうえで相乗効果となり、要援護者支援のきっかけとなっているとのことです。

特に、定期的な訪問により洗濯物や郵便物、戸の開き方など普段と違うことがあればすぐに飛び込める、また、近隣の方にも対象の方の変化について気にかけてもらえるよう、地域ぐるみでの活動になればと考えています。

湯浅町では、地域包括支援センターや役場、民生委員・児童委員、そして社会福祉協議会が連携し、一人暮らしの高齢者をはじめ要援護者のＳＯＳを見逃さない組織づくりを見据えた取り組みを推進しています。

福祉わかやま（vol.326）2014年9月号　より